職員のみなさんと「みみはら」を支え

昨年は「ともの家」の行事が中止になり、さみしい一年でした。そんな中でも仲間が集まり、マスクや防護エプロンなどを作って、コロナ対策に協力しました。今年は、「ともの家」にみなさんが集い、明るく笑って楽しい年になればと思います。

八田・宮園

三密避けて、おしゃべり対話を広げましょう。

おしゃべりで
今年も迎えむ　梅だより
おしゃべりに
人生を見る　友の会
おしゃべりに
脱線ありて　大笑い
老いてなお
おしゃべり対話　楽しまむ

深井

昨年は新型コロナで、たまり場は自粛、ほとんど機能せずに終わりました。医療従事者のみなさんの大変なご苦労には、感謝の気持ちでいっぱいです。今年こそは、本来の友の会活動を進め、会員相互の交流を深めていきたく、コロナ禍の終息を願うばかりです。

西陶器

新型コロナの不安と対応の無策ぶりに、ストレスのたまる日が当分続きそうです。こんな時こそ、友の会の面目の発揮時。対策を十分取り、班会を楽しく続けましょう。秋には周年祭が盛大にできると良いですね。エプロンづくりも頑張ります。

土師・東深井

もず

「少しでもお役にたてたら」と、世話人に加えていただきました。世話人のみなさまの熱意とガンバリに力をもらっています。小物作り、書道など、各種サークルに会員の方も楽しそうに参加されています。今年はもっと飛躍できますように、〝牛に願いを〟！

（中島ナホミ）

新金岡

サークルに来られる会員さんの「集まれて、話ができて、笑いあえるところがあって嬉しい」の声に励まされ、今年も「ゆっくり集いあえる場所」を目指して、世話人一同、友の家の運営にあたりますので、よろしくお願いします。

南花田

南花田診療所のころから、「歩こう会」が始まり、40年以上。大泉緑地を仲間10人ぐらいで歩き、足はともかく、「口の運動は任せなさい」と、笑い声が絶えません。わいわいしゃべり、心を軽くして、「新型コロナに絶対負けないぞ」と頑張って続けていきます。

安井

安井支部を結成して1年が経ちました。新型コロナで中断していた催しも、このところ、月1回でき、参加者も増えてきています。世話人さんとともに、笑顔で、元気に、今年も活動していきたいと思います。

東西

地域の人々の健康とくらしを守り、支え合い、助け合い、人と人とのつながりを大事に、会員同士が力を合わせ、「おめでとう」と心より思える年になるよう、知恵を出し合い、活動を進めていきたいと思います。

大仙西

新型コロナ感染症で大変なときに、また医療改悪が進められています。必要な医療が行き届かなくならないか心配です。住民や患者と深く繋がり、職員のみなさんと一緒に、「みみはら」を支え、さらに発展するよう、頑張りましょう。

大浜

毎年のように自然災害が起こっています。台風や地震による津波、高潮で大浜地域は水浸しになる恐れがあります。堤防や避難場所づくりなど、安心して住み続けられる地域づくりのため、今年もみんなで力を合わせ、頑張ります。

湊西

昨年6月、支部たまり場移転の際に大変お世話になり、本当にありがとうございました。

本年もコロナ禍で困難はありますが、会員相互の交流や学習など、楽しい活動にご参加ください、お願いします。

みなと

みなと支部は、耳原総合病院、高砂クリニックの地元支部として、新型コロナウイルスに負けることなく、「安心して住み続けられるまちづくりに」と、仲間ふやしに役割を自覚し、頑張ります。

鳳

コ　コロナ感染防止は徹底し
ロ　ロマンの力で健康づくり活動
ナ　仲間増やしと四課題は手放さず
に　にぎやかなたまり場活動をより楽しく学んで声をだす
け　平和とくらしけなげな子どもたちと子ども食堂も
な　泣いて笑って楽しい活動
い　いつまでも元気でガンバロー

津久野上野芝

コロナ生活が長く続き、活動もできず、心身ともに不安な日々を過ごしています。夢と希望がたくさん詰まった会員さんに勇気づけられ、本当にありがたいです。2021年はパワフルで微笑みのある支部に、そして活動のあり方を模索し、一歩一歩頑張ります。

（平田陽子）

ふくいずみ

待望の友の家「オリーブ」を立ち上げて、半年がたちました。コロナ禍中でしたが、メンバーも少しずつ増えています。アイデアを出し合いながら、楽しくやっています。うし年にちなんで、コツコツと活動を進めていきたいと思います。

向ヶ丘

新型コロナで、いのちとくらしを守ること、地域でのつながりの大切さ、たまり場の役割を強く感じた一年でした。「ともの家ほっこり」が、地域のみなさんの居心地のいい居場所であり続けられるよう頑張ります。

浜寺

「新型コロナ」の暗いニュースだけでなく、全国的に生活&勉学困難な学生への支援物資供給運動が地域から起こっていて、喜ばれているうれしいニュースもあります。2021年、生活改善に向け、政治についても一緒に語り合う新年としたいですね。

和泉

支部たまり場「センターのんのん倶楽部」をコロナに配慮して、地域交流で有効活用。文庫や写真・絵手紙・俳句など、趣味の作品発表の場として活用したい。市内中央部でのなかま増やしにがんばりたい。

泉ヶ丘西

まずは、健康が大切、コロナに前向きに対処する。二つ目は、創意工夫して班会を楽しく、こんな時こそ絆を大切に!!三つ目は、みみはらグループの一員として保健・医療・介護問題に関心を持ち、協力し合うことを大切に!!

美木多

今年度の抱負―①地域の連携、見守り、健康、みんなで最後まで自分らしく、他者にやさしく、思いやることです、②たまり場を鴨谷台・城山台地域に作れればーと思っています。

拇南

今年は、世代交代の時代か!どこの組織でも、老齢（人の年齢に非ず）化で行き詰っている?長期政権は濁りが出る。安倍前政権はひどいものだが、人が変われば十人十色、必ずどこかは変わる。悪くなるか、良くなるかは、周囲次第、頑張りましょう。

明るく笑える楽しい年に

高石南

この1年は、新型コロナに振り回されました。行事だけでなく、行動にも気をつけねばなりませんでした。数少ない会員訪問でも、会員・家族に変化があり、実態は相当変わってきていると思われます。今年は、「会員に寄り添うような活動を」と強めていきたいです。

高石北

コロナ騒動はまだ続く。自粛という『自傷行為』の弊害は大きい。社会との繋がり、人間関係の破壊が脅威だ。友の会まつりや行事を再開させ、居住地を基盤とした小たまり場を増やし、多様な命と健康を守る日常活動を模索したい。

高石東

つながりを深めること。会員さんのことを知っていない、わかっていない。近隣の会員同士が、その存在すら知らずに暮らしている。打開策は、訪問を重ねること。気軽に、旺盛に、訪問行動に取り組む年にしたい。

高石中央

友の会活動に参加して5年ぐらい経ちますが、会員さんとの会話は、もっぱら署名集めが中心。医療のこととなると不安で、尻込みしています。当面は新型コロナの話題でお茶を濁していますが、少しずつ医療についてもお話しできるよう、勉強します。

（澤村秋則）